

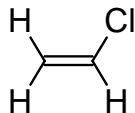
Vol. 12 No. 60 2016年 10月

土壤汚染対策法施行規則の一部改正及び水銀大気排出抑制対策についてのお知らせ

平成29年4月1日より土壤汚染対策法の特定有害物質にクロロエチレン（別名：塩化ビニル、塩化ビニルモノマー）が追加されます。

クロロエチレンとは

右図に示す揮発性有機化合物です。ポリ塩化ビニル(塩ビ)などの原材料として広く使われています。



施行日：平成29年4月1日

クロロエチレンの基準値

項目	基準値
土壤ガス調査における定量下限値	0.1 ml/m ³ (vol ppm)
土壤溶出量基準	0.002 mg/L 以下
土壤含有量基準	なし
地下水基準	0.002 mg/L 以下
第二溶出量基準	0.02 mg/L 以下

改正上の留意点

- 平成29年3月31日以前に対策が講じられた土地を含め、平成29年4月1日以降に調査契機が生じた場合は、調査が必要です。
- クロロエチレンによる土壤汚染が明らかであり、かつ地下水飲用等により健康被害を生じるおそれがある場合は、都道府県知事が土地所有者に対し調査命令をすることができます。
- クロロエチレンは既存の特定有害物質であるテトラクロロエチレン、トリクロロエチレン1、1、1-トリクロロエタンなどが分解することでも生成されます。これらを使用していた土地では取扱い履歴がなくても、クロロエチレンを調査する必要があります。

水銀大気排出抑制対策

水銀に関する水俣条約の大気排出関係規制の円滑な実施を確保するため、水銀排出施設に係る届出制度を創設するとともに、水銀等の大気排出基準の遵守が義務付けられ、その措置が必要となります。

水銀排出施設（自主的取組届出対象）

対象施設	対象規模
石炭火力発電所	伝熱面積：10m ² 以上又は燃焼能力が50L(重油)/時間以上
産業用石炭燃焼ボイラ	
非鉄金属製造用の精錬・焙焼工程	原料処理能力が1t/時間以上など施設の種類による
廃棄物焼却施設	火格子面積：2m ² 以上又は燃焼能力が200kg/時間以上
セメントクリンカー製造施設	火格子面積：1m ² 以上又は燃焼能力が200kg/時間以上、又は変圧器定格容量が200kVA以上

：詳細は法令参照

法令概要

水銀排出施設に係る施設の設置又は構造等変更をする場合は、知事に届けなければいけません。水銀等に係る届出対象施設から水銀等を大気排出する者は、排出基準を遵守しなければなりません。知事は、当該施設が基準値を遵守できない場合、必要に応じ勧告・命令ができます。要排出抑制施設の設置者は、自主的取組届出対象外であっても水銀等の排出量が相当程度である施設について、排出抑制のための自主的取組を責務として求められます。

環境科学センター 水環境部 柿沼範洋

[編集後記]

日本各地で夏の夜空を彩る花火。夏の夜祭には欠かせない風物詩です。さて、この花火、火薬に金属を混ぜた「星」と呼ばれる玉が燃えた時に様々な色を発します。いわゆる炎色反応を利用しています。

学生の頃、炎色反応を「リカ-無きK村、動力借るとするも、くれない馬力」と謎の呪文で覚えたものです。これはLi：赤、Na：黄、K：紫、Cu：青緑、Ca：橙、Sr：紅、Ba：黄緑の語呂合わせです。金属分析に用いるICP-OESも金属元素が発する光の色と強さで定性定量分析をしています。



宇都宮花火大会

業務内容

調査・分析・測定部門（水質・大気・土壌・食品・特殊分析・環境アセスメント）
プラント・工事・メンテナンス部門（排水・用水処理の設計及び施行・各種メンテナンス）
水処理薬品部門（ボイラ・空調用水処理薬品・化学洗浄関連薬品他）
環境保全機器部門（滅菌剤・ろ過装置・各種測定計測器 他）



ISO9001 ISO14001

本社・環境科学センター・環境保全センター環境装置部・群馬営業所・茨城営業所は環境マネジメントシステム ISO14001:2004の認証取得事業所です。

環境科学センターは品質マネジメントシステム ISO9001:2000の認証取得事業所です。